

第83回メーデー集会 県下各地で開催！

「すべての働く者の連帯で、自由で平和な世界と  
希望のもてる安心で豊かな社会をつくろう！」

労働者の祭典、第83回メーデーが長崎県内各地で開催されました。

今年のメーデー集会は、11地区11会場で開催され、組合員・家族を含め約6,500人が参加しました。

メーデー集會会場では、働くもの全てが力を結集し、厳しい雇用・労働情勢を吹き飛ばそうと、拳を天高く突き上げ、団結して闘うことを確認しました。

各地区メーデー集會には、自治体・政党などから多くの来賓者が訪れ、力強く景気浮揚・平和・地域対策等の改善に向けて、連帯して闘うメッセージが次々と発せられました。

本年は、昨年3月11日に発生した東日本大震災で被災された被災地支援の一環として被災地の特産品を景品にした抽選会が行われました。

◆長崎地協〈5月1日開催：長崎水辺の森〉



◆諫早・島原地協 諫早地区〈5月1日開催：諫早市高城公園〉

◇夕刻から雨になり、急きょ公園から会館に変更しました。



◆諫早・島原地協 島原地区〈5月1日開催：島原市有明体育館〉

◇今年のメーデーは、ミカド観光センター労組闘争支援の意味を含めて開催しました。式典のなかで、闘争団を紹介し、村上委員長より経過報告と決意表明を受け、参加者全体で闘争支援の確認をしました。決意表明を受け、参加者全体で闘争支援の確認をしました。このあと、ミカド労組闘争のシュプレヒコールをあげながら、約1時間程度のデモ行進を行い、午後からは、ミカド労組の方も含めて、ソフトバレーで交流を深めました。



◆大東・吉岐・対馬地協 大村地区〈5月1日開催：大村市民会館〉

◇今年のメーデーは、雨天の関係から久しぶりに屋内での開催（市民会館ホール）となりました。おかげで、抽選会が非常に盛り上がりました。



◆大東・吉岐・対馬地協 東彼地区〈5月1日開催：川棚町城山公園野外音楽堂〉

◇プラカード審査とビンゴゲームを行いました。



◆大東・吉岐・対馬地協 吉岐地区〈5月1日開催：石田外活動趣味施設〉



◆大東・吉岐・対馬地協 対馬地区〈4月26日開催：今屋敷児童公園〉

◇今年は、約180名の集会参加者とともに式典、被災3県復興支援抽選会のあと、2年ぶりにデモ行進を行いました。



◆佐世保地協 佐世保地区〈5月1日開催：島瀬公園〉

◇戸尾市場までデモ行進を行いました。



◆佐世保地協 北松地区〈5月1日開催：たびら活性化施設〉

◇被災地支援のため、募金箱の設置、東北地方（岩手）の物産が当たる抽選会を行いました。



◆五島地協 下五島地区〈5月1日開催：五島市役所前広場〉

◇プラカード審査と福引を行いました。



◆五島地協 上五島地区〈5月1日開催：新上五島町石油備蓄記念会館〉

◇参加者で抽選会を行いました。

# 連合長崎「政策・制度学習会」を開催！

## ～希望と安心の社会づくり～

4月21日(土) 13時30分から長崎ワシントンホテル(長崎市新地町)において、連合総合労働局 総局長 須田 孝 様を講師に迎え「政策・制度学習会」を開催しました。当日は組合員の皆さんや連合長崎推薦議員の皆さん約100人が参加されました。

学習会は、連合長崎 小石会長と民主党県連代表代行 大久保潔重 参議院議員の挨拶で始まりしました。

最初の講演では「2009年8月の政権交代後に実現した連合の政策制度」について詳しい説明が行われました。

連合の基本政策と民主党(政党)の基本政策は「国民の生命と財産を守る」という基本理念を達成するための政策であることや(具体的手法や時間軸で異なる場合もある)連合は政権与党が民主党であっても民主党以外であっても、連合の考え方を示して実現に努め

ていることが述べられました。

休憩をはさんで「連合が求める社会保障と税の一体改革」について説明が行われました。この講演では、「社会保障(給付)の政策が高齢者に偏らず、すべての世代(の国民)に社会保障政策が行われるような対策を講じなければならない。非正規雇用の労働者が急増(1,700万人:約40%)しており、非正規労働者の対策も行わなければならない。また、国税庁の発表では年収200万円未満(平成21年データ)の雇用者が1,100万人となっており、この対策も考えなければならない。」等、連合が考える対策等の一部を具体的にわかりやすく説明していただきました。

講演終了後の質疑応答では5人の参加者から質問が行われました。



### ◆ 連合長崎事務局エコスタイル(クール・ビズ)の実施について ◆

連合は、第7回中央執行委員会(2012.4.19)にて確認された「『連合エコライフ21』2012年度取り組みについて」にもとづき、下記のとおり、エコスタイル(クール・ビズ)を実施することになりました。

エコスタイルについては、連合全体として取り組むことが確認されていますので、連合長崎事務局でも実施いたしますので、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

記

実施期間：2012年5月1日(月)～10月31日(火)

服 装：ノーネクタイ、半袖、ポロシャツ、綿パン等

そ の 他：連合長崎主催の諸会議、諸行動についても、特段服装の指定のない限りにおいて、エコスタイルでの開催と致します。

留意事項：エコスタイルの実施とあわせて、空調の設定温度(28℃を目安)にも配慮する。

# 地協再編統合により 3地協に専従事務局長が就任しました

連合長崎は地協再編統合により、1地協が広範囲をカバーしなければならないこと等に対応するため、全ての地協事務局長は専従者を配置することを決定しました。この決定に基づき、この度3人の方に新事務局長として就任していただくことになりましたので、新しく就任される事務局長を紹介します。

3人の新しい事務局長が就任したことにより、連合長崎の地協事務局長（5人）は全て専従者になりました。今後の地協運動に対して、今まで以上のご協力をお願いします。

## ①諫早・島原地協 事務局長



氏 名：五島 喜盛

出身組織：自治労（県職）

抱 負：連合長崎は、9地協から5地協へ再編しました。地協専従事務局長として諫早～島原守備範囲は広いが行動する事は当然のこと、より行動し地協の認知度を高めます。

## ②大東・杵岐・対馬地協 事務局長



氏 名：塩入 高志

出身組織：全水道大村水道労働組合

抱 負：長年の地区労運動の経験を、連合長崎の目指す「地域に根ざした顔の見える連合運動」に生かして頑張ります。気軽に立ち寄れる「地協事務所」に向けて、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

## ③五島地協 事務局長



氏 名：中村 清

出身組織：県職五島地協

抱 負：4年ぶりの職場復帰みたいです。労働組合を取り巻く環境が年々、厳しさを増す中で、地協再編により事務局長となり不安であるが、地域の仲間と連合活動の一役を任して、一歩でも前進することに努力します。

# 「マイナンバーシンポジウム in 長崎」の参加者募集!

## ～番号制度&マイナンバーで私たちのくらしはどう変わる?～

現在、政府では「社会保障・税番号制度」について、約2年間に及び検討を経て、2012年2月14日(火)、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律案(マイナンバー法案)」等を閣議決定するとともに、現在開会中の通常国会に提出したところです。

政府は、この社会保障・税番号制度の導入には、国民の皆様からの理解と納得が必要不可欠と考えています。

そのため政府は、2011年5月29日(日)の東京に始まり、2011年度と2012年度の2年間かけ、全国

47都道府県で「マイナンバーシンポジウム」を開催することを決定しました。このシンポジウムでは、国民と政府の直接対話(「国民対話」)を通じて、国民の意見を聞き、社会保障・税番号制度づくりに活かしていきたいと考えています。

長崎県では、この「マイナンバーシンポジウム」が6月8日(金)に「長崎歴史文化博物館(長崎市)」で開催されることになりましたので、社会保障・税番号制度の導入に関して興味がある方は参加してみたいかがでしょうか。

### ■ マイナンバーシンポジウムIN長崎

日 時：2012年6月8日(金) 13:30～16:00

場 所：長崎歴史文化博物館

申 込：インターネットまたは、官製往復はがきで、マイナンバーシンポジウム事務局

その他：●参加費無料

- シンポジウムは全会場・全内容とも報道機関に公開します。そのため、発言者・参加者の写真・映像がニュース等を通じて配信・報道される可能性があることをあらかじめご了承ください。

\*主催者のHP <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/symposium/nichiji.html>  
<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/index.html>

\*参加フォーム <http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/symposium/moushikomi.html>

### ■ マイナンバーシンポジウムの参加申込

参加ご希望の方は、下記(1)か(2)、いずれかの方法でお申込下さい。申込締切日は、各会場とも開催日の7日前です(官製往復葉書で申込の場合は消印有効)。

お申込いただいた方には、参加票をメールで申込の場合はメールで、官製往復葉書で申込の場合は葉書で、開催日の5日前までにお送りします。当日は、この参加票をご持参下さい。

なお、申込が多数の場合は、抽選を行い、参加の可否を決定することをあらかじめご了承ください(抽選の結果、ご参加いただけなくなった場合でも、その結果はご連絡します)。

※電話、FAX、メール等での申込は受け付けておりません。

#### (1) 参加申込フォームに

- (1)参加希望会場 (2)氏名(ふりがな) (3)職業(所属・勤務先)  
(4)住所 (5)電話番号 (6)パソコンのメールアドレス

以上の6点を必ずご記入の上、画面下の「送信」ボタンを押して、お申込下さい。

また、(7)政府・シンポジウムの登壇者へのご質問についても、宜しければ併せてご記入下さい。

#### (2) 官製往復葉書に

- (1)参加希望会場 (2)氏名(ふりがな) (3)職業(所属・勤務先)  
(4)住所 (5)電話番号

以上の5点を必ずご記入の上、下記の宛先へご郵送下さい。

また、(6)政府・シンポジウムの登壇者へのご質問についても、宜しければ併せてご記入下さい。

【送付先】〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-12 内閣府庁舎別館2F

内閣官房社会保障改革担当室 マイナンバーシンポジウム事務局

### 【個人情報の取り扱いについて】

参加申込に際してご記入いただいた個人情報は「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」に則り、お申込いただいたシンポジウムでの事務以外には一切使用しません。

また、インターネットでの申込では、情報を暗号化処理しています。

なお、お申込いただいたシンポジウムの終了後、個人情報は、すべて消却します。

# 連合エコライフ 21



## 『身近なところから、できるところから』 ～連合の環境への取り組み～



今、地球温暖化や生物多様性の問題、私たちの生活の場など、「環境」に対する関心と危機感が、これまでもなく高まってきています。

私たち連合は、1989年の結成以来、全国各地で植林活動「連合の森づくり」や、地域での清掃活動「連合列島クリーンナップキャンペーン」などに取り組んできました。

1998年に労働組合自らがライフスタイルを“身近なところから、できることから”見直す運動として、「連合エコライフ 21」を開始し、現在まで様々な取り組みを継続しています。

その取り組みの一環として「環境にやさしい10の生活」を提起し、省エネやリサイクルなど、具体的なアクションの実践を、約680万人の組合員をはじめ、広く社会に働きかけています。



連合は、2010年12月に開催した第59回中央委員会において、私たちがめざす社会像である「働くことを軸とする安心社会」を確認しました。

この「働くことを軸とする安心社会」を支える基盤の一つに、“持続可能性の前提となる地球環境保全とグリーン・ジョブの創出”を掲げ、地球環境保全（低炭素社会への転換）と経済成長とが両立する社会をめざす必要性などを改めて示しました。

ますます、環境保全に向けた取り組みが求められる中、連合は、これらの環境への取り組みを引き続き推進し、社会的な責任を果たしていきます。

詳細はWebで! <http://www.rengo.org/>

エコライフ21

検索

## 連合エコライフ21

日本労働組合総連合会

# 第11回フォトコンテストの実施要領

11回目の開催になりますフォトコンテストを今年も下記に要領で実施します。皆さんの応募をお待ちしています。ふるってご応募ください。また、今年の写真教室は五島市での開催を予定していますので、写真教室の参加もよろしくお願いいたします。(写真教室の詳細は後日)

- 募集期間** 2012年5月14日(月)～8月27日(月) ※当日消印有効
- 応募資格** 連合長崎組員およびその家族、退職者
- 送付先** 連合長崎事務所 (〒850-0031 長崎市桜町9-6 勤労福祉会館1階)
- 題材** テーマは自由 ①花、植物、生物  
②人物 (集合写真、ポートレート、スナップなど)  
③風景 (山、川、空、都市、庭園など)  
④その他
- 作品** デジカメ写真可  
①サイズ サービス版 (E版、L版、2L版) またはキャビネサイズ  
②作品 カラー、白黒 (いずれもプリント。スライド不可)  
③出品 1人3枚まで。(3枚以内の作品で組写真も可。ただし、組写真の場合はテープなどでつないでください。)
- 応募規定** ①応募票 (私製複写可) は、各作品の裏面に必ず貼付してください。  
②入賞作品の著作権は、主催者に帰属することとします。  
③入賞は、1人1賞とします。  
④応募作品については、返却いたしません。  
⑤最優秀賞、優秀賞などの作品については、原版 (ネガ、ポジ) をお借りすることがあります。  
⑥応募規定に違反したときおよび入賞決定後、主催者が類似または二重応募作品と認めた場合は、入賞を取り消します。
- 審査員** 郡山 貴光 (プロカメラマン)…予定 小石 隆 (連合長崎会長) 舩田 憲二 (県労協事務局長)
- 賞** 最優秀賞 (1点) (3万円相当) 優秀賞 (2点) (1万円相当)  
連合長崎会長賞 (1点) (1万円相当) ジャンル賞 (4点) (1万円相当)  
入賞 (15点) (千円相当クオカード)
- 入賞発表** 機関紙「連合長崎速報」で発表。
- その他** 入賞作品等については、連合長崎定期大会 (地方委員会) 会場での展示や、連合長崎の各種印刷物に使用する場合があります。

キリトリ

「連合長崎第11回フォトコンテスト」応募票					
タイトル				ジャンル	
フリガナ 氏名		年齢	歳	性別	男 ・ 女
組合名	職場連絡先TEL ( ) -			応募者	組員 ・ その家族 組員OB
自宅 住所 電話	〒 -	都道 府県	区郡 市	町 村	番地 番
	TEL ( )		-		

ジャンル：◇人物 ◇風景 ◇花・植物・生物 ◇その他

